

高等小學書方手本 第一學年用上乙種



K140.72

2.12

1上a



第一學年用上乙種
高等小學書方手本
文部省

豐葦原瑞穗國寶。

高乙上

祚之隆天壤無窮。

高乙上

三
秋の日は山の端近し暮れぬ間に
母に見えなん歩め我が駒。

高乙上
高乙下

四
埋火のあたりのどかにはらからの
まとおせし夜ぞ恋しかりける。

朋友。仇敵。利害。談。

五

高乙上

笑。歡樂。富貴。榮華。

六

高乙上

故郷の暮はしきは祖先墳墓の地にして我が幼
時嬉戯せし處なればなり。祖先幾代此處に生活し
永く此處に眠れるを思はば多心の山河も自ら情あり。

高之上

我が嬉戯せし幼時の樂しき記憶をおよひ起せば本
石亦知友の感なくんばあらず。況や父母妻子兄
弟姉妹親族故舊の我を待つあるに於てをや。

高之上

御申越の儀承知致を早速先方へ問合の

九

高之上

上書方より何分の交換抄申上ぐぐぐの事

十

智と徳とは兩つながら備へざ
るべからず。才學ありとも心下劣
にして行賤しければ人の尊敬を

十一

高乙上

受くること能はず。いかでか世を
指導するを得んや。學を修むる
ものは亦必ず其の徳を磨くべし。

十二

高乙上

島津。毛利。長曾。我。

部。加藤。藤堂。京極。

矛。盾。槍。薙。刀。甲。冑。

十五

高乙上

銃。劍。空。中。飛。行。機。

十六

高乙上

對馬津輕宗谷舞

十八

高乙上

鶴敦賀浦潮斯德

十八

高乙上

英吉利獨逸佛蘭

十九

西露西亞伊太利。

二十

萬乙上



露おかぬ方もありけり夕立の空よりひるまき
武藏野の原。我がいほは松原つゞき海近く

富士の高根を軒端に見る。急がずばぬれ
がらましを旅人のあとより霽る野路の村雨。

半紙半帖。扇子一對。屏風二雙。掛物三幅。木杯一組。金子壹封。證書

貳通株券參枚。手拭一筋。足袋二足。吸物椀二十人前。臺所道具一式。

資本流動。固定。生。

二十五

高乙上

產。營。利。規。模。擴。張。

二十六

野卑。溫雅。寡言。多。

辯沈默。應答抑揚。

巧言令色鮮し仁。君子は言に訥に
して行に敏ならんことを欲す。己の

欲せざる所人に施す勿れ。河海は細
流を擇はず故に能く其の大を成す。

病。菌。傳。染。隔。離。治。

瘡。消。毒。豫。防。種。痘。

秦築長城比鐵牢。
蕃戎不敢過臨洮。

三十三

高乙上

焉知萬里連雲勢。
不及堯階三尺高。

三十四

高乙上

唯今到着致し凡そ一週間位滞
在の筈に此座をいつれその中系

高之上

堂例の件委細は話中上度と
存居取敢へず此報までと

廉潔克己。忍耐謙。

三十七

高乙上

讓。沈。明。嚴。格。懲。戒。

三十八

高乙上

2140172-2.12
-1.1a

大大大大
正正正正
三三三三
年年年年
十十十十
二二二二
月月月月



著作權所有
十月廿五日
修正印刷
發行

大正三年十二月十六日
文部省檢査濟

發賣所

東京市日本橋區新地十六番地
株式會社

國定教科書共同販賣所

高等小學書
第一學年用上乙種

定價金參錢

著者
發行所

文部省
香川熊藏

翻刻發行
兼印刷者

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
東京書籍株式會社

印刷所

東京市小石川區指ヶ谷町百三十六番地
東京書籍株式會社工場

代表者

原亮一郎

